中学校区一貫教育校園　後閑小学校　学校だより　令和４年度　第１３号（通巻５４９号）

21世紀

学校教育目標：心豊かで　たくましく生きる子どもの育成

令和４年１２月７日

学校保健委員会

１２月１日（木）の参観日、懇談会の前に「学校保健委員会」を開催しました。

今年度は、岡山教育事務所・益富　由子社会教育主事を講師にお迎えして「スマホとの上手な付き合い方（ルール作りなど）」というテーマでお話をしていただき、参加者の皆さんで子どものスマホとの付き合い方について話し合ったりしました。

その時に伺った話や様子を少しお伝えします。

＜益富先生のお話の中から＞

ネット社会の落とし穴３つ

① 体の危険（健康被害や生活習慣の乱れ）
- 視力の低下、スマホ首、スマホ難聴、睡眠障害など。ブルーライトが夜なのに目に昼間と勘違いをさせて眠れなくなるそうです。

② 心の危険
- ネット依存症になることもあるそうです。自分ではやめたくてもやめられなくなって、親に止めてほしいと頼む子どももいるそうです。

③ 命の危険
- ネットいじめや犯罪に巻き込まれるなど。

＜参加者の皆さんで話し合い＞

① ネット機器の心配なところ
- 知らない人と簡単につながる。個人情報の流出の心配。やめられなくなる。など

② 我が家のルール作り
- 自分のよりよい生活のために、落とし穴に落ちないためにルール作りをするというスタンスで。
- 親子で一緒に作る。
- 守れているか確認し、必要に応じてルールの見直しもする。

近くの人と相談する中で、子どもたちの様子の情報交換ができたり、先輩お母さんの経験をお聞きしたりなど、子育てにかかわるお話ができたいい時間になりました。

スマホを含めて、ICT 機器は上手に使えば大変便利で有効なものでもあります。危険性を知ったうえで家族でルールを作るなど、これを機会にご家庭で使い方などについてお話をしてみてはいかがでしょうか？

参加者の皆さん、お忙しいところ参加をしてくださってありがとうございました。